

令和2年3月4日  
江 東 区

## 独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構(JRTT)が発行する「CBIプログラム認証付きサステナビリティボンド」の購入について

江東区は、積立基金の資金運用の取り組みとして、また、地下鉄8号線延伸実現を目指す活動の一環として、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するCBI認証付きサステナビリティボンド（以下「本債券」）を購入いたしました。

本区は、地下鉄東西線及び周辺路線の混雑緩和が図られ、区内外の南北移動にかかる所要時間が短縮される地下鉄8号線延伸の早期実現を目指しています。

本債券による資金は、地下鉄整備事業をはじめ持続可能かつ強靱な交通インフラと環境にやさしい交通ネットワークの整備等に使用されるため、今回の購入は、本区の重要課題である地下鉄8号線の延伸実現のための活動として、位置づけることができると共に、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

また、本債券は、複数の国際基準に適合している旨、国際的な第三者評価機関であるDNV GLによる検証と、環境改善効果についてClimate Bonds Initiative（CBI：低炭素経済に向けた大規模投資を促進する国際NGO）からのプログラム認証を取得しております。

さらに「サステナビリティボンド」とは、調達資金の用途が、①環境改善効果があること（グリーン性）及び②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

今後も本区は、その公共性、公益性に着目して、持続可能な社会の形成に寄与すべく、社会的使命・役割を果たして参ります。